

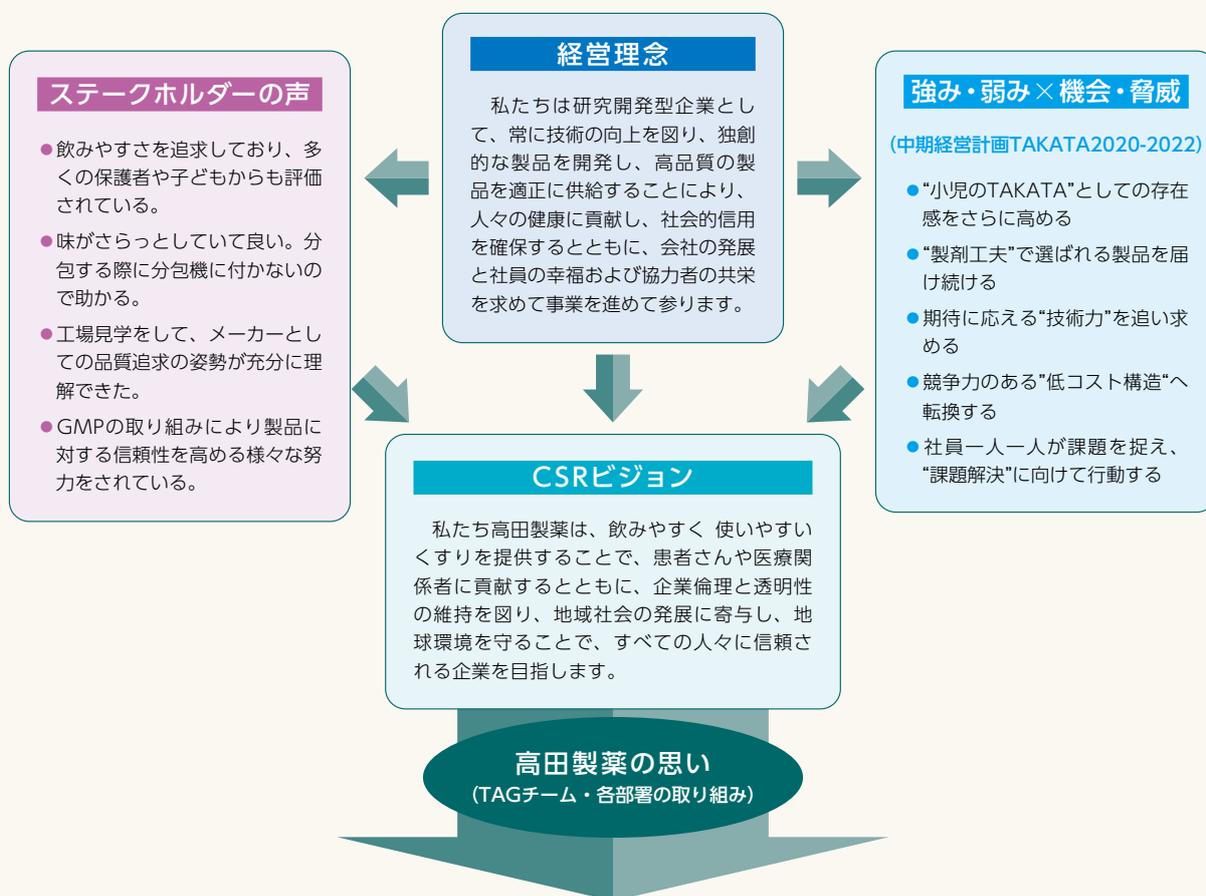
# 高田製薬CSR重要課題 (マテリアリティ)



高田製薬の経営理念には、人々の健康への貢献を通じた幸福と共栄への願いが明記されています。これらは、当社事業の特徴や事業活動の方針となり、従業員ひとりひとりの思い、高田製薬への思いに繋がっています。また、事業活動に対するステークホルダーの印象や評価から、より広い社会的観点を持った事業活動への意識が芽生えています。高田製薬では、これらを2020年にCSRビジョンに盛り込み、事業の関連性と社会への貢献度の観点から、2022年に高田製薬CSR重要課題(マテリアリティ)を設定しました。

設定した重要課題(マテリアリティ)については、関連する課題やリスクを洗い出し、具体的な取り組みを推進しています。また、ステークホルダーからの要請や社会の変化などを踏まえ、定期的に課題設定の妥当性などを確認し、必要な場合には更新していく考えです。

## 高田製薬CSR重要課題 (マテリアリティ) の特定プロセス



## CSR重要課題 (マテリアリティ)

- 医薬品の品質確保及び安定供給
- 法令遵守、公正・誠実な事業活動
- サステナブル調達の推進
- 健康寿命の延伸・社会貢献活動・子供達への支援
- 多様な従業員が働きやすい職場環境改善・整備の推進
- 環境保全への対応